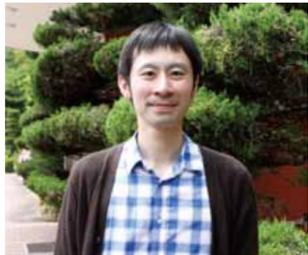


香港でのインターンシップ。それは、自分自身の可能性を広げるチャンス。

アイセック海外インターンシップ(履歴)

- 2010年3月～2010年4月
大学で「開発途上国の経済発展の理論」について学んでいたこともあり、アフリカへ海外インターンシップ。しかし、現地に着くと到着すると予定していた受入機関が存在せず、様々な機関に自力で掛け合うものの目的を果たせず、帰国。
2010年7月～2011年2月
再度、香港のホテルに海外インターンシップへチャレンジ。



久村 雄也(経済学部 4年)



香港のホテルスタッフと。

私は3年次に休学して、海外で働くアイセックの海外インターンシップ(以下、海外インターンと略す。)に挑戦しました。
アイセックとは、世界110の国と地域に支部があり、海外インターンの運営をしている世界最大の学生団体で、日本にも24の大学に活動拠点があります。もちろん、南山大学でも運営しています。(参照:http://nanzan.aiasec.jp/)

私は、アイセックの運営者として、南山大生をはじめ毎年20人ほどの学生を海外へ送り出していました。海外インターンを通して成長して帰国する学生の姿を、幾度となく目の当たりにしていました。いつしか運営だけでなく、私も実際に経験したいと思うようになり、香港への海外インターンに挑戦しました。

香港では、ホテルのフロントスタッフとして7か月間滞在しました。世界5大陸からいらっしゃるお客様の対応を通して、真の国際経験を積めたことは人生の貴重な財産でした。ホテルから求められたのは「香港のホテルのスタッフ」としてだけではなく、唯一の日本人スタッフであった為、「日本人のお客様の良き理解者」として働くこと。なぜなら、香港人のスタッフと日本人のお客様の考える接客のあり方が異なり、両者の間で度々トラブルが発生したからです。私はその間に入り、妥協点や打開案を示す必要がありました。途中、大きなミスをしてしまったこともありましたが、香港人のスタッフと協力できる関係を築き、トラブルが起きても上手く対応ができました。



アフリカで出会った人々。

た。最終的に「私がそのホテルで働いているから」という理由で滞在して下さるお客様が増え、ホテルからも通常の賞与の2倍の額を頂きました。

ただ、賞与よりも、嬉しかったのは、「自分の可能性」を知ったことです。異文化の相手と一緒に働くには、相手の考え方を理解した上で、いかにお願いをすれば協力を得られるかについて考えなければなりません。しかし相手を理解するには、まず私について知る必要があります。

私の考え方やできることを正確に把握しなければ、適切に相手に協力を求められないからです。海外インターンを通して、私は日々の言動や思考を省みて、私を知り、私自身の可能性に触れることができました。日本にいても自分の可能性にあまり意識がいかず、ただ何となく日々が過ぎていきます。しかし、海外で働くからこそ、そのことに意識がいきます。そしてそれは、グローバルに活躍するには必要なことだと思います。今後も私の可能性を追求して私自身を知り、グローバルに通用する人材になりたいと思います。

学生生活は、自分は何をしたくて、何ができるのかを考える機会だと思います。そのきっかけとして、私の経験上、海外インターンは最適であると考えます。少しでも興味をもたれたら、ぜひアイセックの対応窓口(nz_ogx_apply@yahoo.com)へご連絡ください。私たち南山大学のアイセックは、皆さんのチャレンジをお待ちしております。

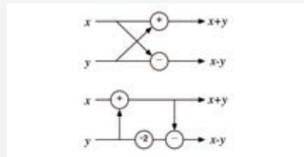
必ず元に戻せる計算

横山 哲郎

機密情報をインターネットなどで送受信するとき、送信者はデータを「暗号」にして、受信者はそれを「復号」して内容が理解できる平文に戻します。このように互いに逆に逆になる計算には、データの圧縮・伸張やワープロソフトの「元に戻す」などがあります。

もしソフトに不具合があるとか大変です。受信者は暗号データを平文に戻せません。では、ソフトの正しさの保証は可能なのでしょうか。残念ながら、一般的にこの問題を解決する方法はありません。

最近、私が興味があるのは、どの操作も必ず元に戻せる計算です。こういった可逆な計算を巧く記述するための言語と方法論について研究をしています。



和と差を計算する非可逆・可逆な流れ図

南山のDNA DNADNADNADNA

常にワクワクすることを

中村 優 法学部法律学科 2010年度卒業

大学を1年休学し、アメリカとスペインに留学。帰国後は名古屋のBarで国際交流のイベントを1年主催したことも。インタビュアー、料理をしながら旅をした経験から現在は編集と料理、そして通訳やコーディネイトに携わる。

私の研究



よこやま・てつお
情報理工学部
ソフトウェア工学 准教授

専攻分野は「計算機科学」。
長期研究テーマは「プログラミングの法則性」。
短期研究テーマは「プログラミング言語」。
主な研究内容は「ソフトウェア工学」、「プログラミングの法則性」。
今夏開催される可逆計算国際集会2012の案内

今夏開催される可逆計算国際集会2012の案内



各方面で活躍する本学卒業生をリレー方式で紹介していく「プレティン版『南山のDNA』シリーズ、第17回となる今回は、エディターとして活躍している中村 優さんをご紹介します。

『自分の好きなことをして生きたい』そんな思いが確固たるものになったのが、大学時代でした。現在は東京で、フリーランスとして編集と料理を中心に働いています。編集では、国内外の面白い場所や素敵な人を取り、料理ではケータリングやパーティを通じて様々な人たちと笑顔を共有したりと、まさに好きなことが仕事になっています。

大学1年生、授業に部活にバイトにと「ザ・大学生活」を満喫した後、2年の時にアメリカとスペインに留学。法学部でも海外に目を向けることが出来たのは、国際色豊かな南山だからこそ。実際に、帰国後も英語が堪能な先生のゼミに入った



ケータリングでは、スペイン料理を中心とした地中海辺りの料理を作ることが多い。

Information

◆ 2011年度 学長表彰

卒業予定者のうち品行方正で、学業あるいは課外活動で特に優れた成績を修めた学生、または特に顕著な善行が在学中継続した学生31名に、その努力と栄誉を称え、学長から表彰盾が手渡された。

Table with 2 columns: Department and Number of recipients. Includes categories like 人文学部, 法学部, 外国語学部, etc.

◆ 名誉教授称号授与

人文学部 長谷川雅雄教授、人文学部 故 山口真人教授、外国語学部 佐々木剛志教授、経営学部 春藤修二教授、短期大学部 小知和優江教授、宮崎公江教授、GARLID、Peter教授に対し、その功績を称え名誉教授の称号を授与した。



(左から3人目)佐々木剛志教授、(右から3人目)長谷川雅雄教授



(左)春藤修二教授

◆ 学位

森泉 哲 准教授 短期大学部
博士(心理学) 名古屋大学
2011年9月27日付

星野昌裕 教授 総合政策学部
博士(法学) 慶応義塾大学
2011年9月20日付

O'CONNELL, Sean 講師 総合政策学部
Doctor of Philosophy in the Field of Intercultural Communication
The University of Queensland Australia
2011年12月19日付

浅香幸枝 准教授 総合政策学部
博士(学術) 名古屋大学
2012年2月29日付

寄付者ご芳名

「南山大学教育研究支援」へのご協力に感謝いたします。
藤クイエイティブエージェンシー代表取締役 羽賀 嘉裕 様
株式会社ナトリリーサー代表取締役 鈴木 理之 様
※今回は2012年4月末までにご寄付いただきました方のみ掲載させていただきます。
5月以降にご寄付いただきました方につきましては次号にて掲載させていただきます。



南山大学

発行 学長室
〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18
Phone: 052-832-3113 (直通)
E-mail: igaku-koho@nanzan.ac.jp
http://www.nanzan-u.ac.jp/

NANZAN bulletin vol.181 2012.6.30

国際科目群スタート。「学びの宝」は無限に広がる。



国境のない学びの場



日本人はキリスト教とどう向き合ってきたか

三好 千春

私が担当する「日本キリスト教史」は、日本という国家とそこに住む人びとが、日本文化にとって非常に異質な宗教であるキリスト教といかに向かい合ったかという問題を、キリシタン時代から現代までの時間幅で扱います。

授業の内容は、単に日本においてキリスト教がどのように展開されたかという歴史を時系列的に追っていくものではありません。二つの視点、一つは、日本が持っている日本という国家を成り立たせている論理、例えば豊臣秀吉や徳川家康が主張した「神国」というアイデンティティと唯一絶対神を信じるキリスト教の間ではどんな問題が生じたのか、もう一つは「隣人愛」というキリスト教に特徴的な愛の思想とその実践が、日本人の心とや社会にいかなる影響を与えたのかという視点から、日本とキリスト教の関わりを考察することを目指しています。

News

学生交流センターへ、ようこそ!!



学生部 学生交流センター担当 岡田悦典教授
名古屋キャンパス「セントルム」スタッフ 安田洋平(経済学部 4年)

名古屋キャンパスと瀬戸キャンパスには「学生交流センター」と呼ばれる組織があります。その部屋を名古屋キャンパスでは「セントルム」(D棟21教室)、瀬戸キャンパスでは「アウルラリア」(C棟2階)と呼んでいます。学生交流センターは学生の相互支援(学生が学生を支援する)のための場として2009年に設置され、今年度で4年目になりました。
学生交流センターの傘下には「コア・グループ」と呼ばれる組織が名古屋・瀬戸合わせて11個あり、それぞれのグループが別々のテーマを持って相互支援の活動を行っています。活動テーマには大きく二つの種類があり、一つは各学科内で学年を越えたタテの繋がりを作ることを活動趣旨としています。例えば学科生を対象とした合宿を行い、そこで先輩と後輩、先生との交流を図るといったことを行っています。現在、心理人間学科・ドイツ学科・アジア学科・経営学部・法学部のグループがあります。

二つ目のカテゴリは、学科の枠にとらわれず全学を対象とした活動を行うグループです。具体的には新入生支援・編入生支援・就職活動支援・教員志望者支援・留学生との交流機会提供などをテーマに活動を行っているグループがあります。



私が担当する「日本キリスト教史」は、日本という国家とそこに住む人びとが、日本文化にとって非常に異質な宗教であるキリスト教といかに向かい合ったかという問題を、キリシタン時代から現代までの時間幅で扱います。



この授業を通して、歴史的に物事を見る、考えるということの楽しさと大切さを学生が実感してくれたなら、それにまさる喜びはありません。



新たな挑戦

「言語を学ぶ」から、その先へ。
英語で学べる43科目!「国際科目群」がスタート。
米ディズニーワールド(フロリダ州)での国際インターンシップも実施。

国際科目群

2012年4月、南山大学では全学部学科生を対象とする「国際科目群」を新たにスタートさせました。経済学や心理学など、43科目が「英語で」学べるようになり、これらの科目から24単位以上修得すると、南山大学で国際力を身に付けた証として、Nanzan International Certificateという証明書を発行します。

今回は、総合政策学部教授であり、国際教育センター長を務める渡辺義和先生に新カリキュラムについてお聞きしました



→ カリキュラムを開発するに至った経緯や目的について教えてください。

本学は、外国人教員や留学生が多く、環境の面では「国際的」ですが、それに加えて、日本語禁止エリア「ワールドプラザ」を作るなどして、学内留学の機会を提供する仕組みを構築してきました。

今度は、国際的素養を持った多くの学生たちに「語学力+(プラス)」の力、つまり、高い国際力を身につけてもらいたい。そのためには、異文化理解をベースに、論理的に考え、「英語」を使ってディスカッションできるアカデミックな環境も必要と考え、このカリキュラムを導入しました。

→ 受講する学生たちにどんな効果を期待していますか。

様々な効果がありますが、主に3つのポイントがあると思います。1つめは、これから交換留学に行こうとする学生たちの最終準備の場。交換留学は、留



渡辺教授担当授業 | 英語で学ぶイベント企画・交渉スキル
Learning Event Planning and Negotiation Skills in English

学先の大学生と教養科目や専門科目の授業を受けますから、語学力に多少自信がない学生も、この授業を通して、留学中の授業のシミュレーションができます。2つめは、留学から戻った学生が、自らの国際力を維持・向上できるという点。

3つめは、留学をしなくても、留学先と同じような環境の中で学ぶ事によって、学生達の能力を効率的に引き上げる事ができる点。まさに、「国境のない学びの場」の実現です。けれど、その先にあるのは、「言葉や文化の壁を超え、自分と自分のまわりの人を豊かにするための力」を身に付けること。これが、学生に一番に期待することですね。

→ 導入科目はどのように決まったのですか。

教養を身に付けてもらうため、共通教育科目を中心に、人間と宗教にかかわる科目、異文化理解を促す科目、そして、それぞれの学部で、既に英語で開講している専門科目等を取り入れました。また、日本語を学んでいる留学生と一緒に受講する講義もあります。43科目にも上る講義を開講できたのは、外国人の先生だけでなく、日本人の先生の国際的な教育・研究経験があったからこそだと思います。

→ 現在の受講者数は?

43科目全体で、延べ数として約700名(4月現在)です。1年生から受講する学生もい

ますし、私の講義を受講している2年生の学生は、3年の終わりにまでに、24単位を修得したい、と意欲的です。

→ 南山の学生達にメッセージを。

英語で学ぶ国際科目群は、皆さんに世界への扉を開いてくれます。様々な価値観、世界観は、社会で活躍する際にきつと大きな力になるでしょう。南山には国際科目群のような「学びの宝」がたくさんあります。自分から積極的にそんな宝を探し当て、どんどん自分の力にしていってください。そういうことができる人こそ、今の社会が求めている人材なんだと思います。

ディズニー国際カレッジ・プログラムにチャレンジ!

「ディズニー国際カレッジ・プログラム」を2012年度から再開しました。米ノースカロライナ大学グリーンズボロ校(UNCG)の授業をオンラインで受講しながら、フロリダ州にあるウォルト・ディズニー・ワールドで理論実践実習(有給インターンシップ)を行います。

基本的なスケジュールは週5日のインターンシップ、週1日の学業、そして1日が休日。受講科目は、国際ビジネスやホスピタリティ・マネジメントなど「国際社会におけるリーダーシップ」に関する専門科目です。UNCGから12単位が与えられますので、南山大学の「認定留学」制度を使えば、4年間で卒業することも可能です。

6ヶ月間におよぶ「Direct to Disneyコース」は、ディズニーの現場で、アトラクションや、ホテルのフロントスタッフとして働く機会を与えてくれます。身に付けた教養と語学力を発揮できる絶好の場です。



ディズニー国際カレッジ・プログラムに参加する木村沙里さん(経済学部2年)

このプログラムでリーダーシップやホスピタリティについて学びたいと思います。自分が学んできた経営学と国際ビジネスを比較し、ディズニーの現場で活かせたらと思います。

If you can dream it, you can do it.は心に残っているディズニーの名言。自分に何ができるのかを常に考え、実践していくつもりです。

Special events

4.1

入学式

2012年度入学式が、4月1日南山大学名古屋キャンパス体育館において行われました。カトリックの厳肅な雰囲気の中、2,550名(学部生2,394名、大学院生156名)の入学者を迎えました。



3.31~4.4

フレッシュマン祭

部活やサークルを紹介する、新入生歓迎イベントです。



6.1~6.3

第53回上南戦 戦績

6月1日から6月3日の3日間にわたり、第53回上南戦(上智大学・南山大学総合対抗運動競技大会)本戦が上智大学を開場校として開催されました。このころの天候不順を受け、真田壘グラウンドで予定されていた開会式を雷雨のため急遽、第三体育場に移し開催することとなりました。幸い、それ以降は雨もなく、各種競技にて熱戦が繰り広げられました。結果は南山10勝、上智19勝、引分け2と上智大学の総合優勝で幕を閉じました。

スキー	南山	6 -	6	上智
ヨット	南山	1 -	2	上智
ゴルフ	南山	8 -	17	上智
バスケットボール(男子)	南山	47 -	79	上智
バスケットボール(女子)	南山	72 -	57	上智
ラクロス(男子)	南山	5 -	6	上智
ラクロス(女子)	南山	7 -	7	上智
陸上競技	南山	109 -	127	上智
バレーボール(男子)	南山	0 -	3	上智
バレーボール(女子)	南山	3 -	0	上智
弓道(男子)	南山	71 -	73	上智
弓道(女子)	南山	34 -	35	上智
卓球(男子)	南山	4 -	3	上智

上智大学総合優勝 総合成績:19勝10敗2分
第1回大会からの通算成績:南山16勝 上智32勝 引分5

卓球(女子)	南山	0 -	3	上智
サッカー	南山	5 -	0	上智
柔道	南山	4 -	2	上智
バドミントン(男子)	南山	1 -	4	上智
バドミントン(女子)	南山	5 -	0	上智
アメリカンフットボール	南山	0 -	21	上智
剣道(男子)	南山	3 -	1	上智
剣道(女子)	南山	0 -	2	上智
アイスホッケー	南山	0 -	2	上智
硬式庭球(男子)	南山	5 -	4	上智
硬式庭球(女子)	南山	2 -	3	上智
準硬式野球	南山	2 -	1	上智
水泳	南山	268 -	274	上智
ラグビー	南山	5 -	57	上智
ハンドボール(男子)	南山	32 -	30	上智
少林寺拳法・合気道	南山	7 -	15	上智
洋弓(男子)	南山	3203 -	3250	上智
洋弓(女子)	南山	2015 -	2338	上智



上南戦 学生の声



今回は点差が開かず接戦でしたが、1セットも落とさずストレートで勝つことができました。これも全て、私について来てくれた仲間やコーチ達のおかげです。今は、「みんな、ありがとう!」という気持ちでいっぱいです。女子バレー部は、1週間に4回練習があります。日々の中で、私が主将としていつも意識していた事は「相手に望む姿に、自分自身が、まずなること。自分がイライラしているところにそのイライラが伝わります。ですから、皆に笑って欲しい時には自分から笑うようにしていました。だからでしょうか、女子バレー部は、部員同士が本当に仲良く、何でも話し合える関係です。上南戦が終わった後は上智の皆さんとの親睦会です。これからもより良い関係を築いていきたいと思っています。



私は、上南戦実行委員長の任に就かせていただきました。何か問題があると全て委員長に報告が入り、場合によっては迅速に対応しなくてはなりません。自分のやり方が、周りに随分と支えられていたと思います。実行委員のメンバーは、総務や財務、宣伝やパンフレット担当者など、約30名の学生が携わっており、全ての業務を把握する事は大変でしたが、各セクションのチーフ担当者から、試合結果を含む様々な報告を聞く度に一喜一憂し、頑張ろうという気持ちがより強まりました。今回、南山大学は上智大学に負けましたが、次回の上南戦では必ず勝って欲しいと思います。次の年の実行委員長には、運営方法など、きちんと引き継いでいきたいと思っています。

7.15

2012年度オープンキャンパス

7月15日(日)に、名古屋キャンパス・瀬戸キャンパスで同時開催します。毎年、約6,000人もの来場者があるオープンキャンパスは、60以上の模擬授業、在学生・卒業生の特別企画など内容が充実しています。詳細はWebページ「受験生の皆様」をご覧ください。

ンパスは、60以上の模擬授業、在学生・卒業生の特別企画など内容が充実しています。詳細はWebページ「受験生の皆様」をご覧ください。

7月・8月

連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」

以下の日程で小学生4~6年生を対象とした、体験型の6講座を開催します。

7月21日(土)	ロボットを使って数学や理科の面白さを知ろう
7月22日(日)	宝のありかを見つけよう!
7月22日(日)	パパ、ママのために未来の商品を開発しよう!
8月4日(土)	ハンドベルを演奏しよう!
8月4日(土)	民事裁判を体験しよう!
8月5日(日)	世界の国から、こんにちは!



9.29

父母の集い

9月29日(土)に、名古屋キャンパス・瀬戸キャンパスにて開催します。保護者の皆様に対し、本学における教育・研究をはじめ、留学や就職支援に関する取り組みについて

ご説明させていただく機会となっております。当日、希望される方は、指導教員との個別面談も実施しています。※9月頃には別途、案内文書をお送りしております。

Information

◆ 2012年度新任用教育職員

- 人文学部**
教授 岡田 暁 宣(専攻分野:精神医学、精神分析)
教授 金 承 哲(専攻分野:神学)
講師 鈴木 真(専攻分野:哲学・倫理学)
- 外国語学部**
教授 上村直樹(専攻分野:アメリカ政治外交史、国際政治学)
教授 CRIPPS, Anthony(専攻分野:英語教育)
准教授 柿原 武史(専攻分野:言語文化学、社会言語学)
講師 芝垣亮介(専攻分野:言語学、応用言語学)
講師 小林 純子(専攻分野:教育学)
- ビジネス研究科**
教授 八木エドワード(専攻分野:国際ビジネス)
※2011年6月着任
- 経営学部**
准教授 岡部 桂 史(専攻分野:日本経営史、日本経済史)
- 法学部**
教授 家田 崇(専攻分野:商法)
准教授 洞澤 秀 雄(専攻分野:行政法)

- 総合政策学部**
教授 小尾美千代(専攻分野:国際政治学)
教授 田 平 正 典(専攻分野:財政学)
語学講師
今井 達也(専攻分野:コミュニケーション学、英語教育)
- 情報理工学部**
助教 加藤 大地(専攻分野:ソフトウェア工学)
- 短期大学部**
准教授 石崎 保明(専攻分野:英語学)
准教授 北村 雅 則(専攻分野:日本語学、文章表現教育)
講師 伊藤 聡子(専攻分野:アメリカ文学・文化論、英語教育)
- 英語教育センター**
語学講師
BIERI, Thomas Edward(専攻分野:Language Instructor)
語学講師
DOIRON, Heather(専攻分野:Language Instructor)

News

キャリアサポートプログラム

キャリア支援室では全学年に向けた様々なプログラムを開催しています。特に、3年生と短期大学部1年生は、これから就職活動が始まります。夏以降に実施するプログラムには是非、積極的にご参加ください。

学部・学科別学び方講座(1年生対象)

4月上旬に新入生対象の「学部・学科別学び方講座」が実施されました。各学科の基礎学力習得のための心構えと学習の具体的方法を指導し、必要な学習方法を身につけてもらう一助として、上級生からのアドバイスを含む学科もあり、学生は熱心に耳を傾けていました。

夢発見!講演会

低年次生の段階で自らの将来を真剣に考え、自らのキャリアを切り開く「自立型人間」を育成するためのプログラムです。講演を通して「大学で学ぶことと社会で働くことがどのようにつながるか」「将来に向けてどのような学生生活を送るべきか」を考えます。

キャリア入門A-先輩と熱く語ろう!

各界で活躍する卒業生をお招きし、社会人としてのやりがいや生きがい、学生時代の体験等を伺います。1~3次前年の在学生には学生生活の過ごし方、これらの進路について考えるきっかけにはならず。

「インターンシップ研修」開始

4月11日から「インターンシップ研修」(単位付与型)の授業が開始しました。今年度は3年生185名が履修し、7月まで毎週事前研修を行います。夏期休暇中に1~2週間のインターンシップ研修を体験し、その成果を9月の報告会で発表します。



進路ガイダンス

低年次生が進路決定のために今から準備できるためのプログラムです。南山生の進路状況(就職、進学等)や、キャリア支援室が提供する数々のサポート内容など、今後の進路を考えるうえで有益な情報をお伝えします。

一般常識・職務適性テスト(1・2年次対象)

多くの企業で導入されている選考方法の一つで、国語、数学などの基礎学力や時事・一般常識の精通度が分かります。受験者には診断結果とともに今後の対策に役立つ解説書を配付します。

就職支援プログラム(予定)

(次年度就職活動を行う学生)主に3年次生対象

プログラム名	名古屋キャンパス実施日程	瀬戸キャンパス実施日程
マスコミセミナー1「放送・新聞」	7月2日(月)	—
グループ選考対策講座「コミュニケーション能力の習得」	7月7日(土)、7月14日(土)	—
マスコミセミナー2「出版・広告」	7月9日(月)	—
エライインセミナー	7月11日(水)	7月18日(水)
第2回就職ガイダンス	9月19日(水)	9月19日(水)

短期大学部1年次生対象

プログラム名	名古屋キャンパス実施日程
第1回就職ガイダンス「キャリアサポート・就職支援について」	9月19日(水)
第1回キャリア教育セミナー「キャリア形成とプロフェッショナル意識」	9月19日(水)

就職内々定者の声



大学生生活を充実させること。それが、自分自身を磨くカギ。

私が希望する総合職に内々定を頂けたのは、大学生生活を充実させ自分自身に実力をつける事ができたからだと思っています。大学での勉強、アル

バイト、様々な国への旅行。そして、1年間の中国留学など、やりたいことはすぐに実践し、全てにおいて妥協しないことを自分のモットーとしていました。その結果、行動力や人との関わり方、精神的なタフネスといった、社会が求めている力が自然と養われたのだと思います。南山大学には自分が頑張ろうとした時、それを真剣に支えてくださる方がたくさんいらっしゃいます。例えば就職活動中はキャリア支援室では、小さな疑問や不安にも親身に答えてくださり、本当に心強かったです。就職活動を終えた今、私が最も行いたいことはお世話になった全ての方々へ感謝の気持ちを伝えることです。残りの大学生生活も今後の人生にとって有益なものになるよう「好奇心」を大切に、今しかできないことに打ち込んでいきたいです。